

陽気な仲間に出会う 太陽の国・メキシコ

ジャルパック・メキシコ
10月より、さらに充実。



人間旅情 JALPAK MEXICO

最新パンフレットを差し上げます。

クーポン券
関西六大学
52. 11
JCT/SSP

主催/旅行開発株式会社(運輸大臣登録一般旅行業 133号)

- マイプラン・メキシコ8日間
275,000円～310,000円
- フリータイム・メキシコとアカプルコ8日間
338,000円～373,000円
- フリータイム・メキシコとバンクーバー7日間
288,000円～310,000円
- JOYメキシコ一周10日間
564,000円～586,000円

第4回

関西六大学 合唱演奏会



第4回
関西六大学
合唱演奏会

1977年11月3日(木) PM6:00
大阪フェスティバルホール

主催
関西六大学合唱連盟

後援
関西合唱連盟

プログラム表紙デザイン
スネールデザイン研究所
柿木弘氏
プログラムレイアウト、カットデザイン
K氏

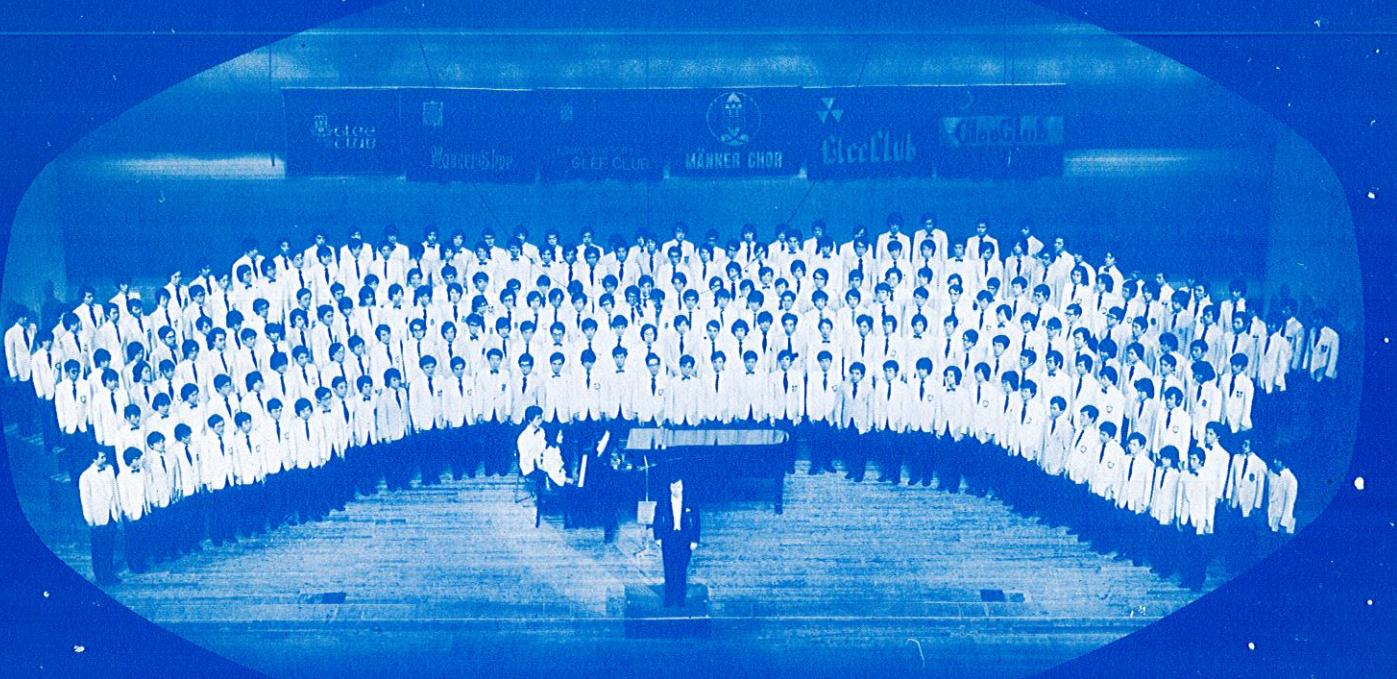
★ご挨拶★

本日はお忙しいところを、私達関西六大学合唱演奏会にご来場下さいましてまことに
ありがとうございます。

これまで3回の演奏会を成功裡に終え、本日ここに第4回の演奏会を迎えること
となりました。

現在、日本の合唱界にあっては、アマチュア団体が大きな比重を占めており、
我々大学合唱団に対する期待も大きなものがあると考えます。この意味から
も、合唱に魅了され、歌を愛する心で結ばれた我々は、この演奏会に大き
な意義を感じ幾多の努力を払ってまいりました。我々の力いっぱいの演
奏の中に音楽に対する若き情熱をお感じ下されば幸いと存じます。

最後にこのような立派な演奏会を開催できますのも、ひとえに合唱
に御理解を持つ聴衆の皆様と、諸先生、関係者の方々のおかげと
存じます。ここに厚くお礼を申し上げますとともに、今後とも
一層の御指導を賜わりますよう心からお願ひ申し上げます。



★MESSAGE★

学生合唱進出の道筋

関西の大学合唱も随分進歩上達して、大阪フィルのようなプロ・オーケストラと共に演の栄を得るまでになったことを欣ぶのですが、学生合唱そもそもの始まりは、昭和の初年頃同志社グリーが、大阪まで出て来て歌っていたアメリカのカレッジ・ソングか一般にはドイツの^{ブルクスリート}民謡ぐらいの程度だったのです。

其後、関西学生合唱連盟の呼びかけで、旧制の大高専校のほとんど全部が参加の盛況を見せたのですが、あの不幸な戦乱の犠牲になって、一時中断の浮目に遭ったのは返すがえすも痛恨の極みでした。しかし戦後いち早く結成された現合唱連盟によって旧倍の勢を盛り返したわけです。

もともと男声合唱は音組織の性質上、ほとんどが無伴奏形式で、管弦楽との交流は無かったのですが、この度は旧楽友朝比奈氏の大高フィルと共に演の幸運に恵まれたわけです。このことは、大学合唱團にとって、一層そのスケールを拡げると共に、進展に大きな衝動をもたらすであろうことを確信するのです。

一方、関西六大学側にあっては、この演奏によって各々がその実力を増し加え、更には全関西学生合唱陣の主軸ともなって、その躍進のトップを切ってほしいことを願うのです。

尚、東都にも6連があって、その活動を耳にするのですが、東西4連が仲よくその定期演奏を成功させているのですから、6連も手を組んで、全日本の運動にまで発展させては如何でしょうか。お歓びに寄せてかねての希望を申し述べる次第です。

長井 齊

関西合唱連盟会長

開西を代表する六大学の男声合唱団が合同でドイツオペラの名曲を歌うという。合唱王国関西ならではの壯挙といえよう。

歌う曲はいずれも名歌劇の有名な場面いわば、聴かせどころばかりである。学生諸君の情熱と訓練が種々の困難を乗り越えて見事なハーモニーを造り出すならば、これに勝る喜びはないだろう。

それぞれに古い歴史と伝統を持ち、優れた活動をしている合唱団にとって今回の企画がとくに自分の世界だけに籠りがちな合唱界に新風を吹き込む大きな刺激となることを期待して止まない。

朝比奈 隆

大阪フィルハーモニー交響楽団
常任指揮者



「痛快なコンサートに！」

今年の関西合唱コンクールには、一大異変が起きました。それは《大学の部》においてです。年々、出場団体が減り、内容的にも淋しさを加えていた折から、今年はなんと、昨年の倍増にも近い22団体が出場したのです。

おかげで、コンクールのタイムスケジュールが狂ってしまい、余備の日をもう一日とろうかと、やりくりしてみたくらいです。(伝統ある関西六連の6団体の出場がなくともこの通り！)

各大学のマネージャーあたりに聞くと、今年はどこも新入部員が多かったとのこと。過ぐる大学紛争以来、低迷していた大学合唱活動が、ここへきて復活のきざしを見せたのかと、うれしい気がいたします。その意味で、今夜の六連などは、そのパロメーターになるのではないでしょうか。

男声合唱ばかり、おまけに同じような曲目を並べて何が六大学連盟だと、何年か前に憎まれ口をたたいたのを覚えていますが、今年は、その点でも仲々よろしい。ミュージカルあり、ポピュラーあり、邦人作品ありで、それぞれの団体の特徴が出ているのがさらにいい。そして合同合唱に、なんとマエストロ朝比奈隆指揮の大高フィルと共に演するとは、やりますねエ。

男声合唱衰退時代なんて声を、見事に吹きとばして下さい。大学生らしく、そして男の子らしい、痛快なコンサートになることを期待しています。

日下部 吉彦

大阪府合唱連盟理事長
音楽評論家

今宵、第四回関西六大学合唱演奏会が開催されることを心よりお喜び致します。

関西の六大学の代表的男声合唱団が一堂に会し開かれる演奏会は必ず素晴らしいものであると確信します。

我々関西と東京という地域の違いはあっても合唱を愛し、そこに青春を燃焼させようと目的は同じです。これから関西六大学合唱連盟の発展を願うと共に良きライバルとしてその動静を見守って行きたいと思います。演奏会の御成功をお祈りしております。

東京六大学合唱連盟

★ PROGRAM ★

★ エール交換

関 西 学 院 大 学
大 阪 大 学
同 志 社 大 学
甲 南 大 学
関 西 大 学
立 命 館 大 学

★ 第 1 部

◆ 関西学院グリークラブ

ミュージカル「南太平洋」より

- 1 魅惑の宵
- 2 女の子が一番
- 3 わたしに告げて
- 4 春よりも若く
- 5 ハッピー・トーク
- 6 バリ・ハイ

作詩 O. ハマースタイン二世
作曲 R. ロジャース
合唱部編曲 北村 協一
伴奏部編曲 青島 広志
指揮 横関 哲夫
ピアノ 山本 篤子

◆ 大阪大学男声合唱団

合唱による風土記「阿波」

- 1 たいしめ(鰯締)
- 2 麦打ち
- 3 もちつき
- 4 水取り
- 5 たたら(踏鞴)

作曲 三木 稔
指揮 本城 正博

◆ 同志社グリークラブ

男声合唱組曲「沙羅」

- 1 丹澤
- 2 あづまやの
- 3 北秋の
- 4 沙羅
- 5 鴉
- 6 行々子
- 7 占うと
- 8 ゆめ

作詩 清水重道
作曲 信時潔
編曲 福永陽一郎
指揮 林宏之
ピアノ 長島優子

——Intermission——

★ 第 2 部

◆ 甲南大学グリークラブ

男声合唱組曲「おじさんの子守唄」

- 1 おじさんの子守唄
- 2 アイスクリームの歌
- 3 いたちと秋
- 4 おしりを打つよ
- 5 おやすみなさいお星様

作詩 安西均
作曲 服部公一
編曲 福永陽一郎
指揮 古高純一
ピアノ 高柳圭子

◆ 関西大学グリークラブ

男声合唱組曲「追憶の窓」

- 1 村
- 2 村
- 3 雨後
- 4 志おとろえし日は
- 5 毀れた窓
- 6 昨日は、どこにもありません

作詩 三好達治
作曲 多田武彦
指揮 松川裕

◆ 立命館大学メンネルコール

男声合唱組曲「枯木と太陽の歌」

- 1 枯木は独りで唱う
- 2 花と太陽の会話
- 3 冬の夜の木枯しの合唱
- 4 枯木は太陽に祈る

作詩 中田浩一郎
作曲 石井歓
指揮 山本英之
ピアノ 小原久幸

——Intermission——

★ 合同演奏

- 1 「魔笛」より「僧侶の合唱」
- 2 「魔弾の射手」より「狩人の合唱」
- 3 「フィデリオ」より「囚人の合唱」
- 4 「タンホイザー」より「巡礼の合唱」
- 5 「さまよえるオランダ人」より「水夫の合唱」

オーケストラ
大阪フィルハーモニー交響楽団
指揮
朝比奈隆

関西学院グリークラブ



Glee Club

神戸原田の森の関西学院に我が国最初の男声合唱団として関西学院グリークラブが誕生したのは1889年のことです。キリスト教精神を根底にした我が学院は、礼拝音楽を中心に音楽的には恵まれた環境が備わっていたと言えます。そのような学院の宗教的雰囲気、内外の温かい御指導、そして何よりも歌うことの大好きな幾多の先輩の努力により、我がグリークラブは78年の歴史を歩み、輝かしい伝統のもとに歌い続けているのです。活動範囲も国内はもちろんのこと過去5回の海外演奏旅行を経験しましたが、この歴史の奥には精神的なアンサンブルに重きをおいた「メンタル・ハーモニー」というモットーが流れています。1つ1つのステージを消化することにより、日頃の練習により、また他の合唱を通しての数々の経験により、部員はこのモットーの意味を知り、合唱という麻薬に馴染んで、いわゆる「グリーバカ」が生まれていきます。

今宵、それぞれに立派な伝統を持つ関西六連の面々と歌声を交わすことになりましたが、皆様に関学グリーならではの歌声をお聴かせできれば幸です。

今後も林雄一郎先生、北村協一先生、畠中良輔先生、大久保昭男先生等の御指導のもとに、より優れた音楽を創り出すべく努力を重ねていくつもりでございます。



「南太平洋」はブロードウェイ・ミュージカル100年の歴史の中で、最高のチーム作家といわれたリチャード・ロジャース（作曲）とオスカー・ハマースタイン（台本・作詞）の傑作の一つである。ロジャースとハマースタインは1943年「オクラホマ」を発表して以来、1959年の「サウンド・オブ・ミュージック」に至るまで、17年間に、ブロードウェイ・ミュージカルを9篇、映画ミュージカル、TVミュージカルをそれぞれ一篇発表している。

不世出といわれたこのコンビは1960年にオスカー・ハマースタインがこの世を去って解消したわけであるが、その偉大な足跡は、ミュージカル史上不滅のものといってよいだろう。

この「南太平洋」は、第2次大戦中の南太平洋の各地の挿話をまとめたジェームズ・ミチナーの短篇集「南太平洋物語」を基にミュージカルにしたもので、若い海軍士官と南海の島の娘の恋、ならびに従軍看護婦と南の島の農園主との恋をテーマにした物語である。それはきわめて甘美であり、そのやさしく、あまいメロディーは我々に南の海と島へのエキゾチックな憧れをいたかせるのである。

ピアノ伴奏者／山本篤子：武田邦夫、井口基成、志賀宗三郎の諸氏に師事。現在、相愛女子大学音楽学部器学科ピアノ専攻4回生。

豪華なムードに手軽な値段

パブレストラン

グラスゴー

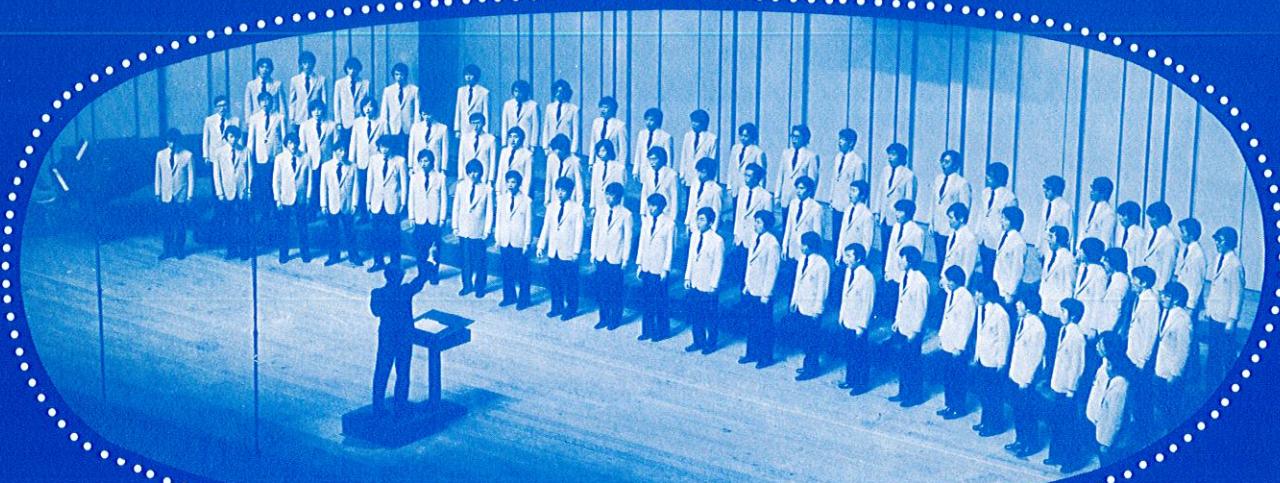
西宮北口

☎0798-65-6551

宝塚南口

☎0798-72-1355

大阪大学男声合唱団



戦後の混乱が、まだ完全に治癒されてなかっただ昭和26年の暮に、結成されて以来、我が大阪大学男声合唱団も、早、25年の星霜を数えるに至りました。その間、創立当初からの演奏理念である「研究的な態度を持って、原曲に忠実な演奏を心掛ける」ことを通じて、真の音楽芸術の美と、メンタルハーモニーを追求してきました。理科系偏重の大学ゆえ、練習量が思うようにならない上、たこ足大学の宿命として、学内に練習場を持たないという致命的なハンディを背負ってはおりますが、効率的な練習と、合唱に賭ける情熱をモットーに克服せんと日々精進している次第です。

技術顧問桜井吉明先生の指導の許、我々団員80数名は、今年新調したブレザーを着、先輩によって築かれた伝統を土台に、阪大男声独自のカラーとトーンを更に育んでいくつもりですので、今後とも多大な御批判、御支援を賜りますよう御願い致します。

P.S.来春1月17日(火) フェスティバルホールにおける第25回定期演奏会の御来場をお待ちしております。



合唱による風土記—阿波
かつての音楽は全て労働に源泉し労働に還元され、思想にも感情にも優先したと思われる。

この作品「阿波」に貫するものはその「労働」であろう。また労働の形態はそれ自体音楽の型式につながり得るものであり、この作品では伝統保存ということよりも、この地方に存在した労働の型態から音楽を再創造することにより多くの努力がはらわれている。以下曲の内容を紹介する。

1 たいしめ（鯛締） 鯛締は鯛網を引くことであり豊漁への祝唄である。

2 麦打ち 割取った麦の穂をこいて、ゴザの上に並べ麦を穀竿でうつときの仕事歌である。

3 もちつき 吉野川中流の町、脇町でのもちつき歌。「ドンタントン」はその擬音で、つきあがるにつれ加速される。

4 水取り 老婆の声から採譜されたこの地方特有の歌を一風変わったアレンジにしてある。

5 たたら（踏鞴） 農村の自家製鉄「たたら」は激しい労働であり「東西東西、東西南北、鎮まりたまえ」で始まるこの曲も男声合唱特有の激しさをもっている。



神戸海星女子学院大学グリークラブ
第11回 定期演奏会

12月3日(土) 6:00 PM 開演
芦屋ルナホール

●大阪大学男声合唱団員 賛助出演

同志社グリークラブ



その華麗さと実力に
すべてを陶酔！



ザ・ダイアリー ハイ・ファイ・セット

•ETP-72268 ¥2,300 ★テープでも発売中
爆発的売れゆき

あのプラチナ・アルバム「ラブ・コレクション」を
上回る爆発的売れゆきを示す
ハイ・ファイ・セットの第4弾。
実力のハーモニー、ヴォーカル、そして華麗なる
そのサウンドと限りない頂点を啓示した
最先端の話題力作！

曲目：恋の日記／風の街／遠くからみちびいて／メモランダム／愛こそすべて／個人的メッセージ／他全10曲

★最新ヒット・シングル メモランダム • ETP-10259 ¥600

★DISCOGRAPHY
■ラブ・コレクション • ETP-72228 ¥2,300
■ファッショナブル・ラヴラー • ETP-72169 ¥2,300
■卒業写真 • ETP-72029 ¥2,300 TOSHIBA EMI

 東に鴨川、そしてすぐ南側に御所が位置する閑静な古都に同志社が創立せられたのは、明治8年。そして同志社グリークラブが現名誉顧問の片桐哲先生によって名付けられたのは今から73年前のこと。その間には幾度かの困難に遭遇し、辛く苦しい時代もありました。しかし今宵、80名にも及ぶメンバーが、ステージに立てますのも、先輩の方々、技術顧問の福永陽一郎先生、ヴォイストレーナーの大久保昭男先生、そして何よりも今日御来場の皆様の御支援の賜物です。

何事においても、とかく妥協しがちな大学生活の中で、我々が求めるのは常にレベルの高いメンタルハーモニーであります。一年間ぎゅうり詰まつたスケジュールと練習で、ときには1人1人が崩れそうになることもあります。しかし我々は、80数名が1つとなって、音楽芸術の素晴しさと73年間の歴史の重みをしっかりと感じ、皆様の1人でも多くに聴いて頂き、厳しい御指導を承れば幸いと存じます。

男声合唱組曲「沙羅」

歌曲集「沙羅」は信時潔の代表作であるばかりではなく、今日我が国の歌曲の中の古典として広く演奏されているものである。この曲の今日的意義をとらえて演奏することはやさしくない。一曲一曲をその意図において描き分けるには作曲された時点での背景に立つことが必要であるが、同時に現時点での意味をはっきりとらえなければ音楽芸術は成り立たない。素材に対する新鮮さと同時にそのスタイルの一種独特の取っつきにくさ、意味があると信じて歌っても、それがつかまえられないもどかしさ。我々は今回の演奏では非この曲の素材をスタイルと音の新鮮なかかわり合い、その独立性を見つめてみたい。

ピアノ伴奏者／長島優子：3才よりピアノを吉田輝子氏に師事。12才より作曲法、和声学を藤井園子氏に師事。同志社女子大学学芸部音楽学科（ピアノ専攻）に入学し、1975年同大学を卒業。現在、研鑽を積まれる一方、京都市内のいくつかの合唱団の伴奏者として活躍。

甲南大学グリークラブ



T子「M子、今度11月3日の六連一緒に行こう。」
M子「でも甲南うまいかなア。あんまり行く気
せえへんわ。」

T子「そういわんと、行こ!!」

M子「でも800円高いわ。800円あったら……。」

E子「そやけど800円の価値あるんちゃう？一校あたり130
円ぐらいやし、合同曲も今年はオペラやるんやで。」

T子「私、グリーの男声合唱の響きじ~んとくる。男を感じ
るわ。特に甲南は他と違って顔とマッチしてユニー
クやし、くつろいでリラックスしてきけるよ。や
さしく語りかけてくれるような演奏好きやねん。」

E子「去年のリサイタルも行ったけど、ソロの人よかった
よ。すごくきれかった(本人注：声の話です)。」

T子「落語による組曲なんか甲南にしかでへん独特のよ

さがあるね。」
M子「T子、グリーのだれか気にいってるんとちがう？
ちょっとほめすぎやわあ。」
T子「わかる？ 私……(以後の部分検閲によりカット)」
M子「でも800円あれば……。」
E子「しつこい子やね。でも26年の歴史に恥じない演奏し
てほしいね。」
T子「でも彼らなら大丈夫よね。」
M子「それなら私も800円ぐらいおしまいで行ってみよう
かしら。」
T子「行こう！行こう！3人で」
三人「うん！」 [9月24日甲南大学ラウンジにて]
(なお、これはノンフィクションであり登場する人物及び団体はすべて架空のものではありません。)



男声合唱のための組曲『おじさんの子守唄』

まるでオルゴールのように軽やかに響くピアノの前奏にさそわれてそっと口ずさんでしまうようなこの曲は、本来フランク永井のリサイタルのために書かれた服部公一の童謡の歌曲集「おじさんの子守唄」をもとにして作曲者と親交のある福永陽一郎が男声合唱のための組曲として編曲したもの。

大人が子供にうたってきかせる歌や大人が子供にかえってうたう歌など從来の童謡とは少し趣きを異にして何かしゃれたシャンソンのような味があって大人が唱っても本当に楽しく作られています。

ピアノ伴奏者／高柳圭子：今春、大阪音楽大学短期学部ピアノ科卒業。武田邦夫、武藤秋諸氏に師事。現在音楽教室の講師。

25TH 甲南大学 GLEE CLUB RECITAL

1978年1月19日(木) P.M 6:30 神戸文化ホール

〈指揮〉 前田 幸市郎

大森 栄一

古高 純一

〈曲目〉 DEUXIEME MESSE

日曜日

おじさんの子守唄

Negro Spirituals

〈連絡先〉 西野 (0727)51-6179

関西大学グリークラブ



我が関西大学グリークラブは本年度で、やつと28歳を迎えた。28歳といえば人間でいうと壮年期、まさに油ののりきった時である。この時期のがんばりよういかんによって後年の地位が決定するといつても過言ではなかろう。よって練習はきびしいものになりがちである。ステージのすばらしさに対して、練習のつらさのためにやめていくものも少なくない。しかし、それを癒してくれるものがある。それが春と秋にあるソフトボール大会であり、コンバであり、運動会であり、演芸大会であり、又合ハイである。この時ほどうかれた顔になることは、ステージを除いて他にない。かようにして我々は共に遊び、共に飲み食いをし、共にフロに入り、共に寝、共に語り、共に歌い、苦しい事も楽しい事も全て、全てクラブでは打とけあい日常生活に則した合唱音楽を創造する、そんなクラブを目指して努力している次第である。



人間にとて「追憶」という言葉は、時には悲しく時には甘く心にひびく。積極的でなく何か感傷的なこの言葉をいやがる人もいるが、古今東西のいろいろな詩や小説や音楽の上に「追憶」をテーマとした作品は少なくない。追憶の中に、過ぎ去ったものに対する浄化作用があって、それは今の人間の今の時間を一方から支えたり、また人間の死の寸前に目の前をよぎる風のように、それはとおりすぎてゆく。その一コマ一コマは、まるで絵画のよう人の心に深く残りつけたりする。三好先生の詩のなかから、そうした、しっとりとした追憶の詩をいくつか選んで作曲してみた。数年前、私の組曲「三崎のうた」を実にしっとりと歌いあげてくれた関西大学グリークラブから、新曲を委嘱されたとき、何かその時の印象がうってつけだったので、この組曲を捧げることにした。

作曲家・多田武彦

(なお、この作品は1977年度委嘱作品で、本日が初演となります。)



関西六大学合唱演奏会

あなたの先輩がかよった店

歌うスナック ホワイト・ベア

313-4407
312-1649

立命館大学メンネルコール



京都は学生の街といわれる。河原町、木屋町そして御所と、至る所学生の姿があふれている。そんな学生の中の何人かが、我々メンネルコールである。

メンネルコールは創団されて31年目、30年という一つの節をのりこえて、新しい一步を踏みだしている我々である。他のグリークラブの歴史に比べると決して長いものではないがまた短いとも言えない。まさに壮年期(?)であろうか。毎年春には、明治グリーとのジョイントがおこなわれるが、その度に、我々はなんとなくmildな合唱団であるような気がする。あまりにもmildであると、ともすれば、弱々しい合唱団、音楽になってしまかもしれない。しかし、我々は、常に前を向いて進む合唱団でありたいと願っている。試行錯誤のくりかえしの中で、一步一步進むよう。京都の街に比叡おろしが吹き抜ける。今宵、我々は、北風に向かってたつ枯木の叫び声を唱います。



「この作品は、孤独なる人間の、人生におけるつきつめた哀歎といった、だれにでも通ずるであろう内容に基づいて一貫したイメージを持ってあらかじめ作曲し、それを私の心の友である中田君と、曲を訂正しながら作り上げていったもので、ある意味では、音楽と詩が同時に生まれてきた、とさえ言えると思っています。」と作曲者は述べている。

そしてこの曲の中に我々は独りの「男」を見い出す。雄大なスケールの中に独り立っている力強い、それでいてどこかもの寂しげな独りの「男」を見い出す。

「枯木は独りで唱う、枯木は独りなのだ……この世の平和とこの世の恵こそ、我が願い我がのぞみ……」

ピアノ伴奏者 小原 久幸：

1955 和歌山に生まれる

1970 京都市立堀川高校音楽科入学、ピアノを下村和子氏に師事

1973 京都市立芸術大学音楽学部ピアノ科入学、ピアノを園田高弘、下村和子、岩渕洋子の各氏に師事

現在 同大学5回生、京都フィルハーモニーに在籍

春夏秋冬…古都へのいざない



東山の高台から古都を一望

京都・東山・けあけ
都ホテル
(075)771-7111



新幹線口から歩いて1分

京都駅八条口
新・都ホテル
(075)661-7111

★ 合同演奏 ★

「オペラ名曲集」より

I. W.Aモーツアルト「魔笛」より「僧侶の合唱」

歌唱と地のセリフを含む、いわゆるジングルビールに属する。
大蛇に追われた王子タミーノは夜の女王に仕える3人の侍女に救われ、女王の娘バミーナの美しい絵姿に心を引かれる。
そして悪僧ザラストロのもとから彼女を救い出そうとするが、実はザラストロは徳の高い人物であり、女王の方が悪の権化であることがわかる。
ザラストロが課した試練に耐え抜いたタミーノはバミーナと結ばれて、一方夜の女王やその手下は復讐のためにやってくるが、雷鳴と共に地獄におとされ大円団となる。

II. C.M.rウェーバー「魔弾の射手」より「狩人の合唱」

護林官の娘アガーテを愛する狩人マックスは射撃大会で優勝すれば、結婚もでき、護林官にもなれるのだが腕がない。
そこで彼は悪友カスバルにそそのかされ、悪霊に魂を売る代償に魔弾を手に入れる。
魔弾によってマックスは好成績をあげるが、最後の一発がアガーテに命中するよう仕組まれていた。
舞台は三幕オペラの第三幕六場最後の場面である。

III. LVベートーヴェン「フィデリオ」より「囚人の合唱」

貴族フロレスタンは監獄長であるドンピッツァのためにセビリヤ近郊の監獄に入れられている。
彼の妻レオノーレは夫を救うために男装し、フィデリオと名乗って牢番ロッコの助手となっている。
そしてある日、フロンスタンは大臣と面会する機会をもつが、それを知ったドンピッツァは身の確立をはかり、フロレスタンを殺害しようとする。
しかし、レオノーレがフロレスタンの妻である事を明らかにし、銃をかまえ、夫君をかばう。
大臣の到着によってフロレスタンは自由の身となり、一同愛の力強い賛歌を歌う。
舞台は、軽罪者たちが、ロッコやフィデリオのはからいで中庭に出され、「自由に大気を吸うこの喜び」と歌う。
ベートーヴェン唯一のオペラで、巨匠のもつ人間的側面をリアルに描いている。

IV. R.ワグナー「タンホイザー」より「巡礼の合唱」

全三幕のロマン的オペラ。
台本は二つの異なる伝説によってワグナー自身が書いた。
13世紀の初めのチューリンゲンのワルトブルグ。
騎士で吟遊詩人であるタンホイザーはワルトブルグ領主の娘エリザベートと愛を誓い合う仲だったが、妖艶な美のウェヌスの誘惑に負けて官能にひたっている。
ワルトブルグでの歌合戦においても、ウェヌスを賛美する。
領主の命によりローマ教皇のもとへ罪の許しを得に行かされたタンホイザーは、空しくもそれを実現できずに戻る。
舞台はタンホイザーの帰国を待つエリザベートが、マリア像の前で祈っていると巡礼の合唱が聞こえてくるのだが、その中にタンホイザーの姿は見えない。

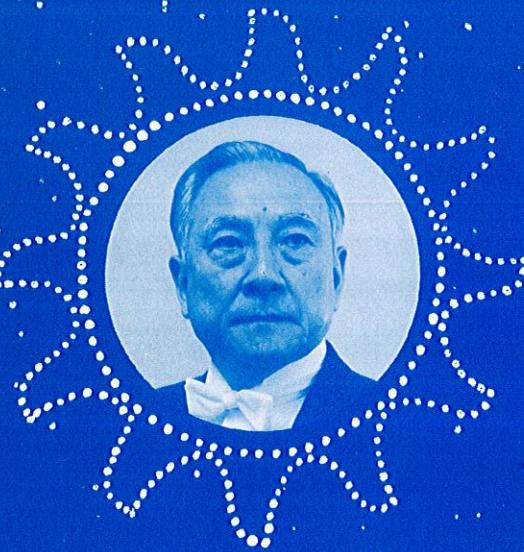
V. R.ワグナー「さまよえるオランダ人」より「水夫の合唱」

全三幕のオペラ。
台本はハイネの著作と中世ドイツの伝説を素材に作曲者自身が書いた。
舞台はノルウェーの海岸、神の揺籃にさからって船出したため、永遠に大海をさまよう運命におかれた幽霊船の船長オランダ人が、ノルウェー船長の娘センダの死をかけた純愛によって救われて昇天するという物語。
航海を終えて帰ってきたノルウェー船では水夫達が騒いでいるが、オランダ船は静まりかえっている。
オランダ船の周りに波が高まり、無気味な歌が始まる。
ノルウェー船は、歌い負かそうとするが、気味が悪くなつて姿を隠し、オランダ船のかん高い笑い声で終わる。

※ 尚、合唱指導には木村四郎先生の御協力を頂きました。

★ 指揮者プロフィール ★

朝比奈 隆



1947年関西交響楽団を編成。常任指揮者となり、1960年大阪フィルハーモニーを組織し、関西楽壇の指揮者として今日の大坂フィルを育てたものでその功績は大きい。

海外での指揮歴も多く、1953年よりベルリン・フィルハーモニーを始め、50余りのオーケストラを客演し、ヨーロッパにおける毎年の常連として高い評価を得ている。

わが国の指揮界においても30年も一つのオーケストラの常任指揮者を勤めた例はなく、それだけに朝比奈=大坂フィルの独特の結びつきは他のオーケストラにない強い個性がうかがわれる。

現在、大坂フィルの常任指揮者のほか、関西歌劇団の団長としてオペラ運動に、大阪音楽大学教授、日本指揮者協会会長などで、精力的な活動を続けている。1969年紫綬褒賞受賞。本年4月、西ドイツ大功労十字勲章を受章。

★ 大阪フィルハーモニー交響楽団紹介 ★



大阪フィルは、昭和22年(1947年)、朝比奈隆を中心とした音楽家の集まりによる関西交響楽団の活動に始まった。
以後、大阪フィルハーモニー交響楽団に改組された昭和35年(1960年)まで関響時代が続いた。この歴史の長さは日本でも有数であり、その間、一貫して朝比奈隆が常任指揮者を勤めている。

1975年秋には招かれてヨーロッパ各国の演奏旅行に出かけ、ベルリン、ウィーン、

ジュネーブ等各地で、最高の賛辞を得たことは、世界的水準の上でも高く評価されたことでもあり注目される。

常任指揮者朝比奈は、わが国樂界の重鎮でもあり、毎年ヨーロッパに招かれて客演指揮を行い、その重厚な音樂は高

い評価を得ているし、国内に於いては「朝比奈=大阪フィル」のベートーベン、ブラームス、ブルックナー、マーラーは圧倒的な人気を得ている。

大阪フィルは現在、4管編成、90余名のメンバーを有し、常に<魅力あるオーケストラ>として全国各地で活動を続

けている。

年間演奏回数約160~180回。常任指揮者：朝比奈隆 / 指揮者：秋山和慶・手塚幸紀 / コンサートマスター：安田英郎

甘党喫茶

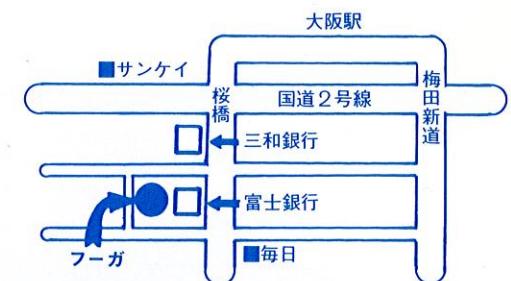
回舎

大阪市北区曾根崎上4の20番地
大阪駅前オービルB.1 電話 041-6563

手打うどん
さぬき

京の都に本場さぬきの味を……

京都四条河原町
阪急百貨店7F食堂街
TEL 075 (255) 3534



四ツ橋筋毎日新聞社向い宝石店角西入る50m 1つ目北
北区堂島上3丁目38 TEL 345-3794

おとくな 学生コンパコース をご利用下さい。

団体ご予約は
サンポード宴会部
309-2220

3000円コンパ
中国料理フルコース(8品付)
+酒2合+ビール大2本付
(税・サ込)

+ミサンポード4階

阪急十三駅西口下車西50米(十三栄町商店街中央)

しん きょう はん てん
中国料理 新僑飯店

ミドリーノしましょう

京都 中央信用金庫

本店

〒600 京都市下京区四条通烏丸西入
☎ (075) 223-2525 (大代表)



大阪・うめだ
阪急
(06) 361-1380

小鳥のかなてるメロディー[♪]
人とペット 心のハーモニー

デザイン・企画

印刷を通じて気さくなつきあい

中 央 印 刷

各種パンフレット・案内状 チケット類

大阪営業所 大阪市南区谷町6丁目40-1 ☎ 06 (763) 2632
第5マツヤビル10F(地下鉄谷町6丁目下車50m)

本 店 堺市鳳中町8丁286 ☎ 0722 (63) 2272

☆緊急特報「第一回六連運動会」

去る4月末、我々関西六連は大阪城公園に集合。六連の親睦を計るべく第1回六連運動会を開催した。

役員の手作りによる六連旗がひるがえり、B.G.M.のマーチの鳴りわたる中、女子大の応援団の多数見守る中、「きちがいマラソン」「極道レース」「騎馬戦」「ラブアタック」等のゲームに楽しくも恐怖の1日を過ごした。

この日、D大にロケット弾やバクチクを打ち込まれたH大は、いつかその復讐をせんものと虎視眈眈とその機をうかがっているという話である。

Technics

★ 関西六大学合唱連盟常任委員(順不同)

関西学院大学 多田 雄一
大阪大学 河内山 泰彦
同志社大学(前期) 松本悌次
(後期) 栗川佳彦
甲南大学 西野嘉員
関西大学 村上智洋
立命館大学 諸隈慎一



★ 第4回演奏会実行委員(順不同)

関西学院大学 多田 雄一
大阪大学 白江大二郎
横小路敏弘
同志社大学(前期) 栗川佳彦
(後期) 西川芳秀
甲南大学 大橋啓太
仲野均
関西大学 吉木英雄
立命館大学

★ 各校の定期演奏会スケジュール

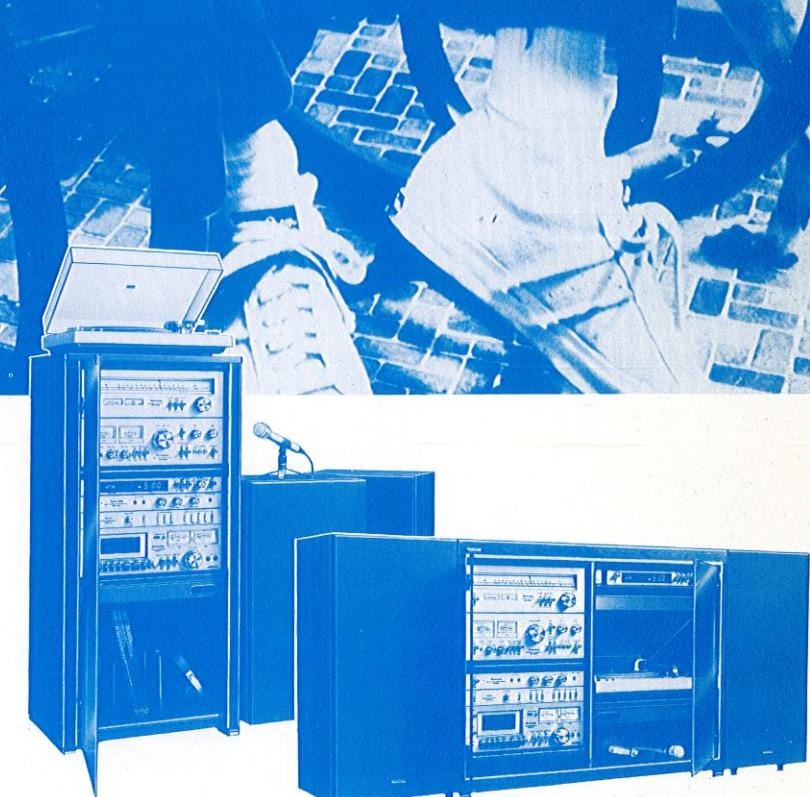
- '77 12月10日(土) 6:30 PM
同志社グリークラブ・クローバークラブ ジョイントコンサート <大阪毎日ホール>
- '77 12月13日(火) 6:30 PM
第31回立命館大学メンネルコール定期演奏会 <京都会館第一ホール>
- '77 12月14日(水) 6:30 PM
第73回同志社グリークラブ定期演奏会 <京都会館第一ホール>
- '78 1月11日(水) 6:00 PM
第19回関西大学グリークラブ定期演奏会 <厚生年金会館大ホール>
- '78 1月17日(火) 6:30 PM
第25回大阪大学男声合唱団定期演奏会 <大阪フェスティバルホール>
- '78 1月19日(木) 6:30 PM
第25回甲南大学グリークラブリサイタル <神戸文化ホール>
- '78 1月28日(土) 6:00 PM
第46回関西学院グリークラブリサイタル <神戸国際会館>
- '78 1月29日(日) 6:00 PM
第46回関西学院グリークラブリサイタル <大阪フェスティバルホール>



新・発・売

ジー・エム・ファイブ
GM5

GM5 合計185,000円
(ラック、デッキなどのシステムアップアクセサリー類は合計価格には含まれません)
●D.D.フルオートブレーカー SL-1600 標準価格49,800円
●FM AMチューナー ST-7300II 標準価格30,800円
●ブリーメインアンプ SU-7700II 標準価格52,800円
●スピーカーシステム SB-1750-2(2本) 標準価格51,600円



ワイドに選べるGMシリーズ GM1、GM3、GM7、(タテ型・ヨコ型)同時新発売。